



千葉県マスコットキャラクター  
チーハくん



公益財団法人  
千葉県文化振興財団

ちば文化だより

# Millefeuilles

ミルフィーユ Vol.7



TOMOMI 《By the sea (on my heart)》2023年 油彩 727×919mm

## contents

### 特集 令和6年度伝統芸能公演 文化に触れて人生を豊かに

#### 特集2

インタビュー

小曾根 真 (ジャズピアニスト・作曲家)

インタビュー 2

運命の出会い

武田 伊左 (シテ方宝生流能楽師)

ちばと芸能..... 白浜音頭

海の文化手帖..... 勝浦朝市

CHIBAプライド..... 落花生

文化の入り口..... ようこそホールへ!

ちばゆかり人..... WaKaNa

CHECK!  
ギフトプレゼント



### 青葉の森公園芸術文化ホール

多目的ホールでは全国的にも珍しい照り屋根付き白木総ヒノキ造りの本格的な組み立て式能舞台を保有し、本県の伝統文化の拠点として多くの利用者に親しまれています。



## 特集 令和6年度 伝統芸能公演 文化に触れて人生を豊かに

千葉県文化振興財団では、これまで千葉県の文化芸術の向上につながるさまざまな事業を企画。その中で、公演やワークショップなど伝統芸能のイベントも数多く実施し、現在まで変わることなく大切に継承されてきた文化芸術に誰もが気軽に触れたい学んだりできるような努めてきました。

例えば過去には、和の伝統を重んじながら新しい音楽を開拓する若手4人組による邦楽四重奏団のコンサートを、初めての方でも分かりやすいよう楽器と曲の解説付きで実施。また、幅広い世代が伝統芸能に親しめるよう0歳から入場可能としたり、次代を担う好奇心旺盛な子どもたちが伝統芸能に興味を抱きつかけになるよう、家族で箏や尺八を体験できる邦楽ワークショップも開催してきました。

そして令和6年度も数々の伝統芸能公演を予定しています。県内で唯一の組立式能舞台を備えている青葉の森公園芸術文化ホールでは、令和7年1月5日から19日までの期間限定で能舞台を組み「みんなで能舞台に触れるWEEK」と題した企画を実施。期間中は能・狂言・邦楽など各芸能の魅力を楽しく分かりやすく伝えるため、様々な趣向を凝らした伝統芸能公演を上演。さらに、演劇や落語会も能舞台で開催します。照り屋根付き白木総ヒノキ造りという本格的な能舞台を見たことのない方は、この機会にぜひホールへ足を運び、バラエティ豊かな公演と合わせ

### 雅楽トリオ「雅楽三昧 中村さんち」コンサート

令和6年9月22日(日) 14:00開演  
青葉の森公園芸術文化ホール

笙・箏・龍笛の三管による雅楽トリオが演奏とトークを披露。有名曲「越天楽」の唱歌体験や観客参加型オリジナル曲の上演、公演後には希望者を対象とした打楽器や舞のワークショップを行います。

出演：中村仁美(箏)、中村香奈子(笛)、中村華子(笙)  
予定曲目：笙・箏・龍笛の演奏とお話、「越天楽」唱歌体験、オリジナル新曲(観客参加型)、音楽劇「西遊記」(高橋久美子作曲) 他



### 能へのトビラー夏ー

令和6年9月14日(土) 14:00開演  
青葉の森公園芸術文化ホール

初心者や親子でも能楽の魅力を気軽に体験できる、鑑賞入門編となる公演を実施。若手能楽師による分かりやすい解説を交えながら、能の演目をダイジェストで上演します。また午前中には、ワークショップも開催します。(屋根付き能舞台は設営しません)

出演：武田伊左、辰巳大二郎、藤井秋雅(シテ方宝生流能楽師) 他  
演目：能ダイジェスト



### 第44回青葉能

令和7年1月19日(日) 14:00開演  
青葉の森公園芸術文化ホール 能舞台

シテ方五大流派の中で唯一江戸時代に成立した、喜多流の人間国宝である友枝昭世が出演し、舞囃子「松風」や能「清経」を披露。さらに、能を初めて鑑賞する方でも楽しめるよう、公演前に能楽の鑑賞講座も行います。

出演：香川靖嗣、友枝昭世(シテ方喜多流能楽師) 他  
演目：能「清経」、舞囃子「松風」 他



「清経 音取」シテ：香川靖嗣  
撮影：前島写真店

### 見る、知る、伝える千葉～創作狂言～令和鬼来迎

令和7年1月11日(土) 14:00開演  
青葉の森公園芸術文化ホール 能舞台

千葉県に伝わる民話や風習を題材とした創作狂言を制作し、プロ狂言師の他に千葉大学の学生や県民も出演する企画。今回は、広済寺で行われている仏教劇「鬼来迎」を題材とした「令和鬼来迎」を能舞台上で上演します。

出演：小笠原由詞(能楽師狂言方と泉流)、千葉大学学生、狂言体験講座参加者 他  
演目：レクチャー&デモンストレーション、創作狂言「令和鬼来迎」



ちばと  
芸能しらはまおんど  
白浜音頭白浜の自然と暮らしを唄い  
全国に広まった新民謡

三方を海で囲まれた千葉には、豊かな自然や人々の暮らしを唄った民謡が多く残っています。その一つであり、銚子大漁節と木更津甚句とともに“千葉県三大民謡”にも数えられているのが、房総半島南端の白浜町（現・南房総市）で生まれた「白浜音頭」です。

白浜音頭が誕生したのは昭和31年（1956）のこと。当時ラジオ民謡番組のプロデューサーだった並岡竜司氏が、房総編を放送するため白浜町を訪れた中で、白浜観光協会の会長らと「白浜の持ち味を生かした独自の唄を作ろう」と発案したのがきっかけです。花と海を題材に白浜の風景や暮らしぶりを表現した歌詞と曲調は、軽快な掛け



▲白浜町フローラルホールの織帳には「白浜音頭」に唄われている海女の姿、若木山「安房ノ海処女（あわのうみおとめ）の画が彩られています。

声とともに地元の漁師や海女にこよなく愛され、やがて千葉を飛び出して全国に広まっていきました。オーソドックスな民謡スタイルだけでなく、邦楽四重奏団の演奏で旭井翔一さんによる編曲や横芝光町出身のベーシスト依知川伸一さんのユニット「BARAKAINA」によるロックバージョンなども制作され、過去に千葉のコンサートでも上演されています。

また白浜町では「民謡で町おこし」を合言葉に、平成4年（1992）から白浜音頭全国大会を盛大に開催。平成13年（2001）には大会10周年を記念して、白浜音頭が初披露された旅館・岩目館の跡地（現在の「白浜音頭発祥の地公園」）に白浜音頭ブロンズ像が建立されました。残念ながら大会は平成21年（2009）で終了しましたが、白浜音頭は今も多くの人に親しまれ、各地の盆踊り大会などで唄い踊られています。



白浜音頭ブロンズ像▶  
白浜で初めて白浜音頭が唄われた旅館「岩目館」跡地に、ブロンズ像が設置されています。

千葉県誕生150周年記念事業  
ファイナーイベント  
未来へつなごう!千葉の海詳しくは  
こちら

6月15日(土) ▶ 九十九里浜ビーチクリーン&手つなぎ  
～チーバくんのせなかピカピカ大作戦～

～参加者募集中～

- ビーチクリーン&人文字 会場:九十九里浜 9:00～12:00(予定)
  - ギネス世界記録®町おこしニッポン  
「手首をつないだ人の最も長い列」会場:九十九里有料道路 9:00～12:00(予定)
  - ▶漁船パレード 漁船パレードのほか、和太鼓演奏やブース出展も予定。  
会場:勝浦湾、三日月シーパークホテル勝浦第2駐車場 14:00～16:00(予定)
- 6月16日(日) ▶ グランドフィナーレ
- 昨年6月から1年間かけ県内各地で開催してきた記念事業のグランドフィナーレ。本県の多様な文化や食等の魅力を知る参加・体験型イベント。  
会場:勝浦市芸術文化交流センター Küste 10:00～16:00(予定)

てお楽しみください。

また、ホールの外へ飛び出す企画として、県内の文化施設で邦楽コンサートの開催を予定しています（昨年度は「千葉県立房総のむら」で開催）。さらに幼稚園・こども園でも『わがつきとあそぼう!』を開催。子どものころから和楽器に親しめるよう、楽器の紹介や一緒に参加して体験できるプログラムを行います。

先人たちが大切に受け継ぎ、長きにわたって日本に根付いてきた伝統芸能。これまで多くの人々に親しまれてきた奥深い魅力を、多彩なラインナップの公演を通じて体験し、人生を豊かにしてみませんか。

## 柿喰う客「世阿弥のキス」

令和7年1月5日(日) 18:00開演  
青葉の森公園芸術文化ホール 能舞台



過去公演の様子

中屋敷法仁の脚本・構成・演出の舞台を主に上演し、若者を中心に人気を集めている劇団「柿喰う客」が、伝統芸能と現代演劇を融合させた意欲的な作品を能舞台上で上演。能特有の言い回しや動作を取り入れつつ、柿喰う客ならではの言葉選びや躍動感あふれるパフォーマンスで魅了します。

構成・演出:中屋敷法仁 出演:柿喰う客  
演目:世阿弥のキス

## 本條秀慈郎三味線公演

令和7年3月9日(日) 14:00開演  
青葉の森公園芸術文化ホール



撮影:森豊

三味線奏者として国内外で活躍している本條秀慈郎が、江戸時代から伝わる三味線の端唄「春風」「川風」「我がもの」や現代邦楽を演奏。後半ではコンテンポラリーダンサーの平山素子を特別ゲストに迎え、邦楽とダンスのコラボレーションを行います。

出演:本條秀慈郎(三味線) 特別ゲスト:平山素子(コンテンポラリーダンサー)  
予定曲目:端唄「春風」「川風」、袖ひちて(藤倉大作曲)、honj II(坂本龍一作曲) 他

※諸事情により変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください

# ジャズもクラシックも 楽しんで演奏すれば お客様の心に届く

ジャズピアニスト・作曲家

## 小曾根 真

Makoto Ozone, Jazz Pianist & Composer



世界的ジャズピアニストとして活躍する一方、近年はクラシック演奏にも本格的に取り組んでいる小曾根真さん。そうしたジャンルを超えた活動に込める思いを語っていただきました。

——小曾根さんは千葉に対してどのような印象をお持ちですか？

先日、飛行機で上空から千葉全域を眺め、地形の美しさに驚きました。自宅から千葉へは日帰りで訪れることが多いので、今度コンサートで訪れる際はぜひゆっくり過ごしてみたいですね。

——2019年の千葉県少年少女オーケストラ定期演奏会に出演した際、共演を通じてどのように感じましたか？

長年研鑽を積んで熟成されたプロのオーケストラには出せない、ピュアで真っすぐなエネルギーが感じられて刺激になりました。型にハマらず、美しく歌うように弾くという、屈託のない演奏にむしろ圧倒された感もありましたね。

——2003年からクラシックの演奏にも取り組むようになり、ジャズとの違いに戸惑うことはありませんでしたか？

それまでクラシックをしつかり勉強したことがないので、アメリカのイーストマン音楽学校に1学期だけ通いました。そこで分かったのは、リズムでフレーズを作るジャズと、旋律が第一にあるクラシックの違いです。例えば、クラシックで「タラララン」と弾くフレーズをジャズで弾く感覚で演奏すると「タラララン、パン」と最後



に強いリズムを入れてしまいます。でも、クラシック畑の人たちは「そう来るか」と面白がってくれたんです。そうした反応に触れることで、クラシックの世界でも僕が勉強させてもらえる場所があるんだと思えました。

——他にもクラシックを演奏する中で新たに気づいたことはありますか？

初めてのクラシック演奏会でモーツァルトのピアノ協奏曲第9番を弾くにあたって、楽譜と向き合ううちに音の展開の見事さに感嘆し、急にモーツァルトのことが愛おしくなりました。それからは楽譜を通じていろんな作曲家たちと対話することが楽しくなりました。

——逆に、ジャズとクラシックの演奏で相通じるものはありますか？

表面的なことや形式ばかり重んじて演奏しても、面白い音楽は生まれません。演奏という言葉は英語で「プレイ」、つまり遊び。ジャズでもクラシックでもミュージシャンが音楽的な楽しさを感じながら演奏することが大事だと思います。



千葉県の自然で生まれ育った文化・芸術を紹介します

## 勝浦朝市

日本三大朝市の一つとして知られる  
430年以上地域に根差してきた朝市

石川県の輪島朝市、岐阜県の高山朝市とともに「日本三大朝市」の一つに数えられる勝浦朝市。天正19年(1591)に当時の勝浦城主だった植村土佐守泰忠が農水産物の交換の場として開設したのが始まりと伝わっています。当時は365日ずっと開かれ、「勝浦三町江戸勝り」と呼ばれるほどの賑わいをもたらしたと言われていました。

その後、勝浦朝市は毎月1日～15日まで下本町通り、16日～月末まで仲本町通りで開くようになり、現在も週末になると45店ほどが



出店。千葉県でカツオの水揚げ量2位を誇る勝浦漁港から直送した新鮮な魚介類や、1年を通して旬の産直野菜が並び、市民の台所として多くの人たちに親しまれています。さらに「南蛮屋」のわらびもちやご当地ラーメンの勝浦タンタンメンなど、名物グルメも人気です。

「勝浦朝市」ホームページ▶

朝市の歴史や、出店者が紹介されています。



## 小曾根真 ピアノ・ソロ2024

令和6年10月6日(日) 14:00開演

佐倉ハーモニーホール

一般¥4,500 U-30(30歳以下)¥2,500 小中高生¥500  
(全席指定) ※未就学児入場不可

——デビュー40周年を迎えた2023年に、新進気鋭の若手ミュージシャンたちと新たなジャズ・トリオ「Trinity」を結成しました。どのような思いがあったのでしょうか？

理由はシンプルで、彼らと一緒に演奏したかったからです。僕が演奏したいと思う音楽的な要求に「ええっつ、「そう来たか」と脱帽するような球を投げられるようになる」と嬉しいですね。そうすれば、このトリオにしか出せない化学反応が生まれ、くるはずですよ。

——コンサートに来場するお客様にはどの

ような鑑賞体験を届けたいですか？

どんなに複雑な演奏でも、自分たちが楽しんでいけば絶対お客様に届くと信じています。拍手のタイミングが分からないという声をよく聞きますが、お客様には構えることなく演奏を楽しみ、幸せな気分です。

——10月6日に佐倉ハーモニーホールで開催するピアノ・リサイタルへの意気込みをお聞かせください。

規模で言うと中ホールなので、大ホールよりも即興性を意識した演奏をしたいですね。お客様のエネルギーを感じながら

生み出す音を、ミュージシャンと会話するような感覚で楽しんでください。

聞き手・溝口麻優子(公益財団法人千葉県文化振興財団) 写真・上平庸文

### ●プロフィール

1961年生まれ。1983年にバークリー音大ジャズ作曲科を首席で卒業。同年にCBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「ONLINE」で全世界デビュー。世界的トッププレイヤーとの共演や、自身のビッグバンド「No Name Horses」を率いたツアーなどジャズの最前線で活躍する一方、近年はクラシックにも本格的に取り組み国内外のオーケストラと共演を重ね、さらに作曲など多彩な才能を発揮してジャンルを超えた活躍を続けている。平成30年度紫綬褒章受章。



千葉県が誇るモノやコトを紹介します

## 落花生

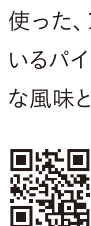
### 国内産の約8割が千葉県産



千葉県では明治時代から落花生の栽培が推奨され、戦後には全県下で栽培されるようになりました。「千葉半立」「ナカテユタカ」「おおまざり」など現在流通している主要品種のほとんどは千葉で生まれたもので、総生産量は国内産の約8割を占めています。

### 千葉県産落花生100%使用の「楽花生パイ」

創業70年以上の菓子店「オランダ家」では千葉県産の素材にこだわっていて、1985年に誕生した一番人気の銘菓「楽花生パイ」も、白餡ベースの特製餡の材料として千葉県産の落花生を100%使用しています。落花生の最高品種で風味が濃厚な「千葉半立」と、あっさりとした甘みの「ナカテユタカ」をブレンドし、それらを蜜煮にして合わせた特製餡は、香ばしいコクとまろやかさが絶品。落花生の粒々とした食感が程よく残っているのも特長です。オランダ産100%の発酵バターをたっぷり



◀「オランダ家」ホームページ 季節を感じる期間限定のお菓子も要チェック!

注目の若手アーティストたちにインタビュー。彼らの活動に大きな影響を与えたモノや人との出会い、そして文化芸術への情熱を語っていただきます。



## 一つひとつの舞台を大切に積み重ねたい

### 武田伊左 たけだ いさ

#### シテ方宝生流能楽師

父はシテ方宝生流能楽師・武田孝史。曾祖父の代からシテ方宝生流の能楽師を務める家に生まれ、3歳から能楽の稽古を開始。4歳で初舞台に上がる。2000年に入門し、19代宗家宝生英照、20代宗家宝生和英に師事する。2013年に『吉野静』にて初シテを務める。国内だけでなく海外でも公演を行い、謡や舞の指導、ワークショップなど能楽の楽しさを発信する活動にも力を入れている。同門会「喜祥会」主宰。

聞き手：橋本志世(公益財団法人千葉県文化振興財団) 撮影：宝生能楽堂 写真：上平庸文

3歳から能を習い始めていますが、能楽師の道はご自身で希望したことですか？

元々父、祖父、曾祖父が能楽師を務める家に生まれました。能を始めたきっかけでした。女性にも近年少しずつ開かれてきたものの、まだまだ男性社会である能楽界において、継がなければならないという重責はありませんでしたが、小さい頃から能楽に触れる機会があるという自分の立場を活かして、さらには色々な経験や素敵なご縁を大切にしていく中でこの道を志しました。

能の世界で自らを高めていく中で大変に感じたことはありましたか？

歴史を辿ると、能楽は男性役者が担っていたため、声の出し方や身体の動かし方など私たち女性が務める時には工夫をすることも必要です。先輩方が切り拓いてくださったので女性にも機会をいただけるようになってきましたが、まだまだ男性の方が色々な舞台に触れる機会が多いのが現状です。その中でも自分だからこぞできることを探して挑戦しています。

能楽師として日ごろの活動で意識していることはありますか？

舞台においてはまだまだ修行中で、一つ一つの舞台に向き合い心を込めて務め、精進したいと思っています。舞台上に立つ以外にもワークショップで能の魅力が発信したり、教室で生徒さんに舞や謡を教えるという活動もしておりますが、その中で皆様が発見や気づきをされたということを伺うと、それがとても嬉しいですし、能楽師をしていて良かったと思える瞬間です。

昨年12月にはお父様の古稀記念公演で共演し『石橋連獅子』を舞いましたが、その時の感想をお聞かせください。

親子で『石橋連獅子』を務めさせていただき、とても貴重な機会をいただけたことにとても感謝してお

ります。言葉でどうこうではなく、本番だけでなく稽古を通して舞台の上で父の間合いを感じる、息遣いを感じる、大切な芸を受け継ぐということの大切さを改めて感じた曲でした。

公演の他にも、一般の方向けの稽古や『青葉能』では子ども向けワークショップも行っていますが、こうした活動に込めている思いは？

能楽に興味を持ってくださりその魅力に惹き込まれていく皆様のお姿や、一つ一つの目標を達成されるお姿を拝見するととても嬉しいです。特に教室での指導はいつも生徒のみなさんと一緒にそれぞれの目標に向かって頑張る気持ちでおります。お子さんもワークショップでは素直なリアクションで興味を示してくださるので、関心を持ってくれた瞬間を見逃さないで、その先につながる機会を設けていくことが今後の課題です。

9月には青葉の森公園芸術文化ホールでの公演『能へのトピラ-夏-』が控えています。あまり詳しくない方でも能楽を楽しむためのコツがあれば教えてください。

美術品が好きならであれば能面や装束、音楽が好きならであれば謡や楽器の音色など、自分の好きな観点とリンクさせて鑑賞してみてください。そうした興味を入口にすれば、能楽の魅力を感じていただきやすいと思います。

今後の目標はありますか？

700年弱続いてきた能楽を大切に受け継ぐため、舞台上に真摯に向き合い精進し続けたいと思います。その一方で、新たな角度からの能楽の魅力の発信のため異分野の方々と一緒に企画をしたり、より多くの方々に広く知っていただくためにワークショップ等の活動も精力的に行っていきたいと思っております。

武田伊左さん出演、初心者の方もお子さまと一緒に楽しめる公演

「能へのトピラ-夏-」

9月14日(土) 14:00開演 青葉の森公園芸術文化ホール 一般:¥1,000 学生:無料(全席自由)

**CHECK!** 午前中にワークショップも開催予定。詳細が決まり次第ホームページでお知らせします。



# 「ようこそホールへ！」

## 各ホールの注目公演をご紹介します

ホールに足を運んで、新しい発見や感動と出会ってみませんか。

### 千葉県東総文化会館

#### 千葉交響楽団特別演奏会 夏のプレゼント

#### ブルーアイランド先生とみんなで作る わくわくファミリーコンサート

令和6年8月25日(日) 14:00開演

テレビやラジオで大活躍の青島広志さんを迎え、解説を交えた誰でも楽しめるクラシックコンサートを開催します。千葉交響楽団と地元・あさひ少年少女合唱団の共演もお楽しみに！



青島広志 小野つとむ

- 出演 青島広志(指揮とお話)、千葉交響楽団(管弦楽)、小野つとむ(テノール)、あさひ少年少女合唱団(合唱)
- 曲目 チャイコフスキー: 歌劇「エフゲニー・オネーギン」よりボロネーズ、久石譲: さんぽ、カプア: オーソレ・ミオ、スメタナ: 連作交響詩「わが祖国」よりモルダウ ほか
- 料金 一般¥3,000 4歳~高校生¥500 (全席指定)  
※4歳未満入場不可

### 千葉県南総文化ホール

#### 知って! 感じて! ホールのピアノ ~ピアノの魅力を発見しよう~

令和6年7月28日(日) 14:00開演

千葉県南総文化ホールに、スタインウェイとヤマハという2種類のピアノがあるのをご存知ですか? 今回は旭市出身のピアニストである實川風さんと實川飛鳥さんを迎え、この2台のピアノの特徴や音色の違いを聴き比べることができるミニコンサートと、演奏技法を学ぶことのできる公開レッスンをを行います。世界最高峰といわれるピアノの音色を、お二人の演奏でお届けします。



©七海麻子

- 出演 實川風、實川飛鳥
- 料金 一般¥1,000 高校生以下¥500(全席自由)  
※3歳未満は保護者のひざ上無料
- ▼東総公演もあります▼  
9月1日(日)14:00 千葉県東総文化会館 大ホール

### 青葉の森公園芸術文化ホール

#### おやこdeオペラ 「ヘンゼルとグレーテル」

~0歳でもOK!みんなが楽しめる歌芝居~  
令和6年7月20日(土) ①10:30/②14:00開演

子どもたちに人気の物語を楽しい歌とお芝居にしました。0歳から入場できてご家族で楽しめる、オペラデビューにぴったりの公演です。お子さまの好奇心を刺激し、美しい音楽と劇場の魔法に触れる素敵な体験となるでしょう。



- 出演 二期会BLOC千葉  
相田久美子(ピアノ)、奥田恭子(ハーブ)
- 料金 大人¥1,600 子ども(小学生以下)¥1,000 (全席自由)  
※3歳未満は保護者1名につきお子さま1名までひざ上無料。お席が必要な場合は有料

▼ほかにも県内各地で行います▼

- 7月27日(土) とうがね公演 東金文化会館
- 8月4日(日) やちよ公演 八千代市市民会館
- 8月18日(日) なんそう公演 千葉県南総文化ホール
- 8月25日(日) あびこ公演 湖北地区公民館
- 9月14日(土) きみつ公演 君津市民文化ホール

ちばぶん  
改修工事中

NEWS  
&  
TOPICS

### 千葉県少年少女オーケストラが定期演奏会で井上道義氏と最後の共演

千葉県文化会館の改修工事中にともない、3月31日(日)東京芸術劇場コンサートホールにて、千葉県少年少女オーケストラの1年間の集大成である「第28回定期演奏会」を開催しました。指揮の井上道義氏は今年の12月末をもって指揮活動からの引退を表明されており、これまで何度も共演を重ねてきた当オーケストラとも今回が最後のステージとなりました。本番の演奏は団員全員がこれまでの練習の成果を発揮し、満員のお客様から大きな拍手をいただくことができ、当オーケストラの活動を県外に広めることができました。



### 千葉から羽ばたく未来のアーティストを応援!

## アーティスト・フォローアップ(モデル)事業 支援アーティスト決定



/詳しくはこちら\

千葉県では、時代の流れの中で生まれた新しい文化芸術活動を積極的に振興するため、既存の枠にとらわれない才能豊かな若手アーティストを支援する「アーティスト・フォローアップ(モデル)事業」を実施しています。このたび、アーティストの公募を行い、63件の応募の中から8件を選定しました。

伴走型 | キャリア形成に係る活動等に対し、専門家からの助言などの支援及び活動経費の一部を助成します。

テーマ設定型 | 設定したテーマで、他の芸術家の関心を高める独創性のある芸術活動を行う才能豊かなアーティストに対し、その活動経費の一部を助成します。

絵画・彫刻分野

白谷 琢磨 木彫(伴走型)  
前野 真椽 空間彫刻(テーマ設定型)

デザイン分野

高木 友貴 文化財活用(伴走型)  
伝右衛門製作所 ジビエアート(テーマ設定型)

軽音楽分野

松田 ひかり シンガーソングライター(伴走型)  
安藤 巴 打楽器奏者(テーマ設定型)

コンテンポラリー  
ダンス分野

岩田 奈津季(伴走型)  
遊舞舎 慶子(テーマ設定型)

千葉県にゆかりのあるアーティストや職人を紹介します

ちば  
ゆかり人

## WaKaNa わかな

富津市生まれ。2007年にポップ・インストゥルメンタル・バンド「LUCA」を結成し、サクソプレイヤーとして頭角を現す。2018年2月にソロアルバムを制作して全米デビューを果たす。2021年にはサクソ4管ジャズバンド「THE JAZZ AVENGERS」に加入。

Instagram @wakanow  
X @wakanasax\_

オフィシャルホームページ▶



## 袖ヶ浦を拠点に活動し、世界が注目するサクソ奏者

自然豊かな富津市でのびのびと育ち、幼い頃からエレクトーンなど楽器演奏に親しんでいたWaKaNaさん。友人に誘われて中学校の吹奏楽部に入部し、さらにサクソの音色に魅了されジャズに興味を抱くようになり、高校進学を機に吹奏楽部でサクソへと転向。たちまち天性の才能を開花させ、世界が注目するサクソプレイヤーへと飛躍しました。ステージで演奏する際は「誰でもリラックスして聴いてもらいたい音色やフレージングで演奏するように意識しています」とお客様に楽しんでいただくことを考えつつ、自らもその一瞬一瞬を楽しむよう心がけているそうです。

現在はソロの他に女性8人組バンド「THE JAZZ AVENGERS」(略称ジャズアベ)でも活動し、2023年にはアルバムを制作し全国ツアーも大成功。アーティストとしての今後の夢を「ジャズアベとして国内外問わず演奏活動を行い、ソロでもオリジナル楽曲をもっと制作し全世界に発信したい」と意欲的に掲げる一方、出身地の富津市と現在居住の袖ヶ浦市に対しても「地元のPRに貢献できる活動がしたい」と望んでいます。現在は産休中というWaKaNaさんの復帰が楽しみです。



◀THE JAZZ AVENGERSのメンバー。2023年開催の「南房総ジャズフェスティバル(みなジャズ)」にて



## 募集！ 読者アンケート

公演チケットがあたる！

## アンケート内容

『Mille feuilles (ミルフィーユ)』をお読みいただき、ありがとうございます。アンケートにご回答いただいた方の中から、2ページで紹介している『雅楽トリオ「雅楽三味 中村さちち」コンサート』のペアチケット(1組2名)をプレゼントいたします。ぜひご感想をお寄せください。

**応募方法:** 「はがき」もしくは「WEB」にて、アンケート項目と必要事項(お名前、ご年齢、郵便番号、ご住所)をご記入のうえご応募ください。

**送り先:** 〒260-8661 千葉市中央区青葉町977番地1  
千葉県文化振興財団『ミルフィーユ』アンケート係

**締切:** 令和6年8月23日(金)必着

**当選発表:** 厳正なる抽選の上、当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

※当選に関するお問合せには回答いたしかねます。※応募は日本国内在住の方に限ります。※チケットの転売、オークション出品はご遠慮ください。※ご記入いただいた個人情報は厳格に管理し、あらかじめご本人の許可なく、個人が特定できる情報を外部に提供することはありません。※お寄せいただいたご意見やご感想は、当ホームページや広報誌等に転載させていただく場合がございます(いただいた内容を転載する際は事前にお知らせすることなく、必要な範囲で編集する場合があります)。

## 表紙の作品

表紙の作品は、市川市出身の画家TOMOMIさん作「By the sea (on my heart)」。

昨年東京藝術大学大学院を卒業、VALLOON STUDIO渋谷で今年1月から3月にかけて公開制作・個展「XOXO」を開催。市川市を拠点に創作活動を行っていて、夏には小中高生対象のワークショップなども開く予定です。

## ホールへの

## アクセス

※千葉県文化会館は休館中です

## 千葉県東総文化会館

〒289-2521  
旭市ハの666番地  
TEL:0479-64-2001



**電車** JR総武本線「旭駅」よりタクシーで約5分 / 徒歩約15分  
**車** 千葉東金道路、圏央道経由、銚子連絡道路・横芝光ICから  
国道126号銚子方面へ約30分  
東関東自動車道・大栄ICから約40分

## 千葉県南総文化ホール

〒294-0045  
館山市北条740番地1  
TEL:0470-22-1811



**電車** JR館山駅東口より徒歩約20分  
**バス** JR千葉駅より高速バス(南総里見号)「南総文化ホール」下車 徒歩約3分  
JR館山駅より  
亀田病院行き、安房白浜行き「南総文化ホール」下車 徒歩約3分  
**車** 館山自動車道・富浦ICから約15分

## 青葉の森公園芸術文化ホール

〒260-0852  
千葉市中央区青葉町977番地1  
TEL:043-266-3511



**電車** 京成千原線「千葉寺駅」より 徒歩約15分  
**バス** JR千葉駅中央改札東口より星久喜台経由「ハーモニープラザ」下車 徒歩約8分  
JR蘇我駅東口より大学病院行き「芸術文化ホール」下車 徒歩約5分  
**車** 京葉道路・松ヶ丘IC / 千葉東金有料道路・千葉東ICより約10分

## TICKET

チケットのお申込み・お問合せ



## 1 インターネット予約

※要会員登録 ※一部対象外公演あり  
※深夜3:00~4:00はメンテナンスの為休止



## 2 電話予約 (9:00~17:00)

千葉県東総文化会館 0479-64-2001  
千葉県南総文化ホール 0470-22-1811  
青葉の森公園芸術文化ホール 043-266-3511

上記の方法にてご予約の上、各ホールの受付カウンター(手数料なし)かクレジットカード(手数料あり520円)、コンビニ(手数料あり520円)にてお支払いください。チケットのお渡しは、カウンターでのお支払いの場合は代金と引き換え、クレジットカードもしくはコンビニ決済の場合は郵送となります。

※本誌掲載の料金は全て税込価格です。